

総合計画策定に係る職員アンケート結果（速報・抜粋）

市のまちづくりに対し、市民の皆様と職員の考える重要度・満足度（達成度）の比較等を行うために、職員アンケートを実施しました。

1 アンケート調査の概要

- 調査期間：8月31日～10月12日
- 調査対象：三木市全職員 1,076人（正規職員529人、非常勤職員547人）
- 回答者数：607人（正規職員403人、非常勤職員204人）
- 回収率：56.4%（正規職員76.2%、非常勤職員37.3%）

2 アンケート結果・主な内容

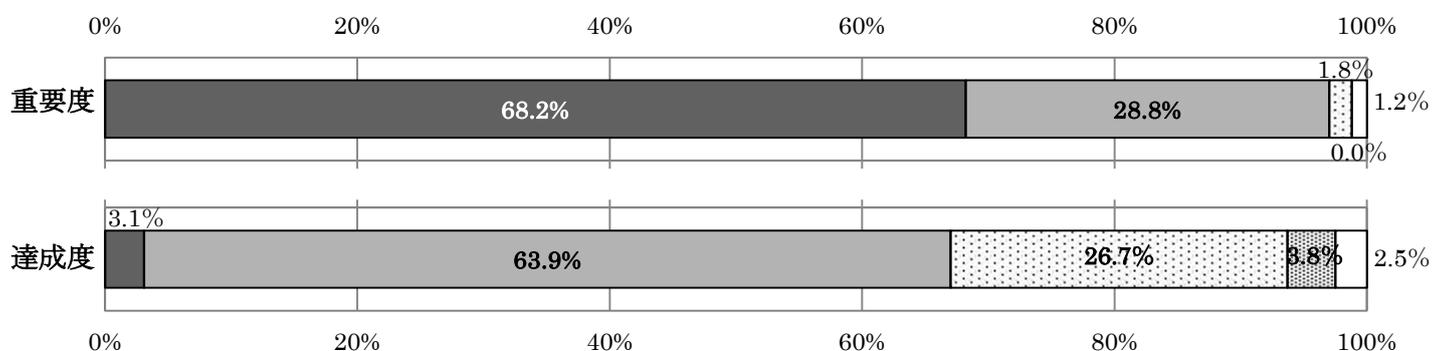
市民アンケートと同様の設問を抜粋し、回答ごとの割合を掲載します。

◆ 三木市のまちづくりについての重要度・達成度

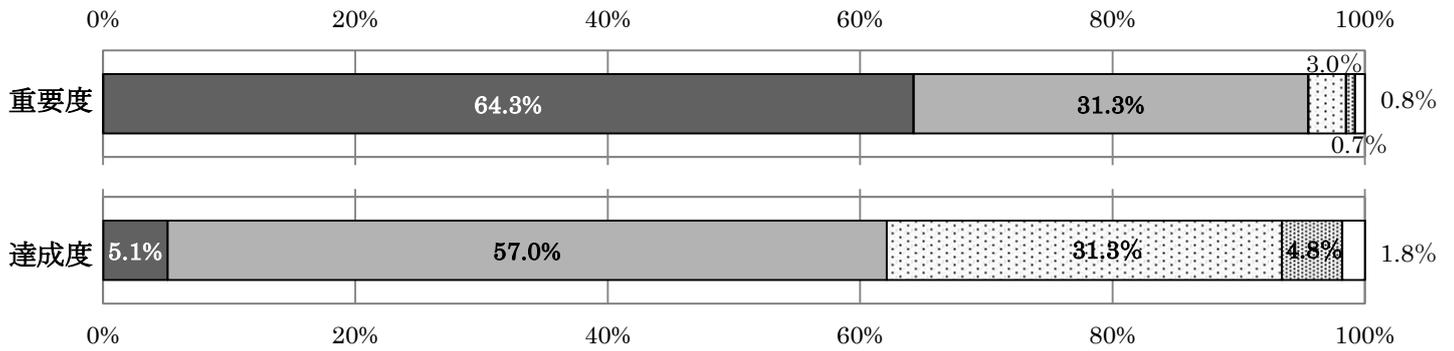
三木市のまちづくりについて、今後どの程度重要になると感じますか。（上段：重要度）
また、現在どの程度達成できていると感じていますか。（下段：達成度）

重要度 ■重要 □やや重要 □あまり重要ではない □重要ではない □無回答
達成度 ■十分達成できている □達成できている □あまり達成できていない □達成できていない □無回答

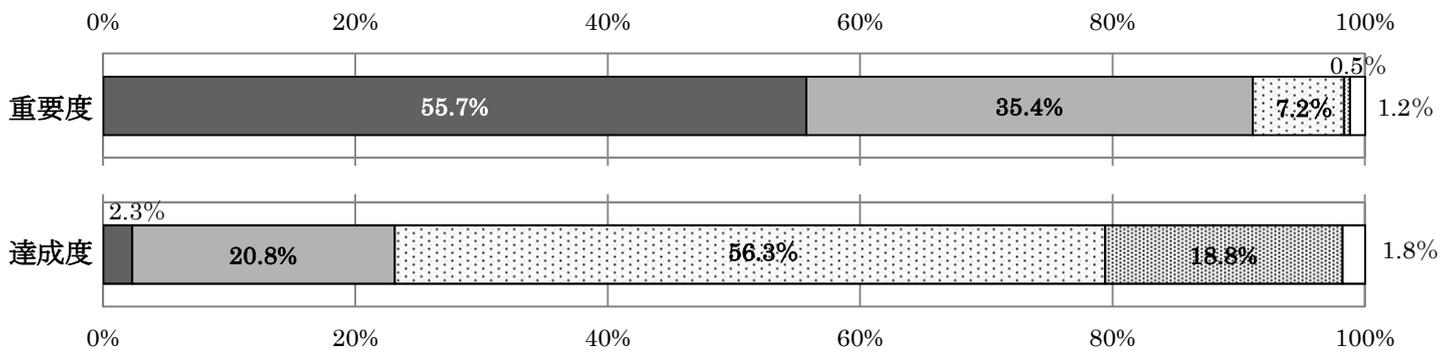
【教育・文化】／幼稚園、小中学校の学校教育



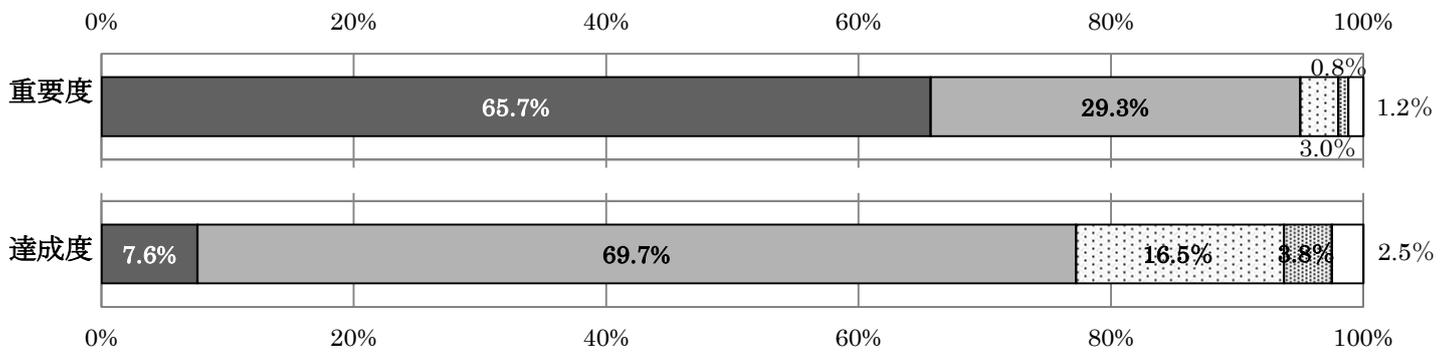
【健康・福祉】／保育や子育て支援



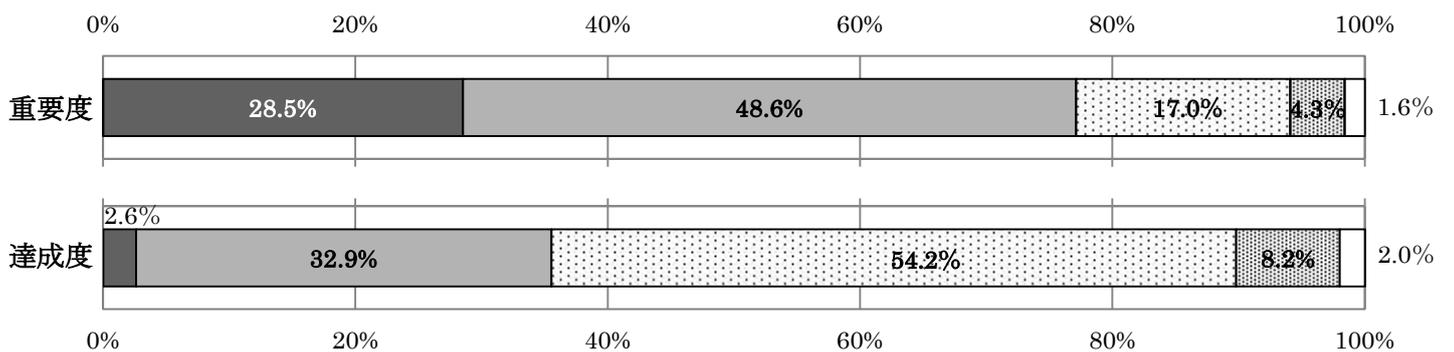
【社会基盤】／電車やバスなど交通機関の利便性



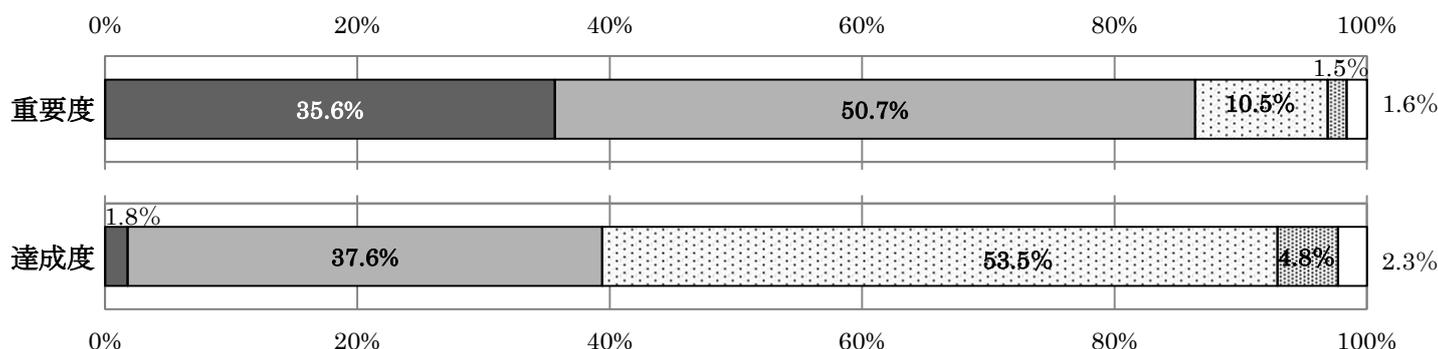
【安全・安心】／消防・救急救助体制の整備



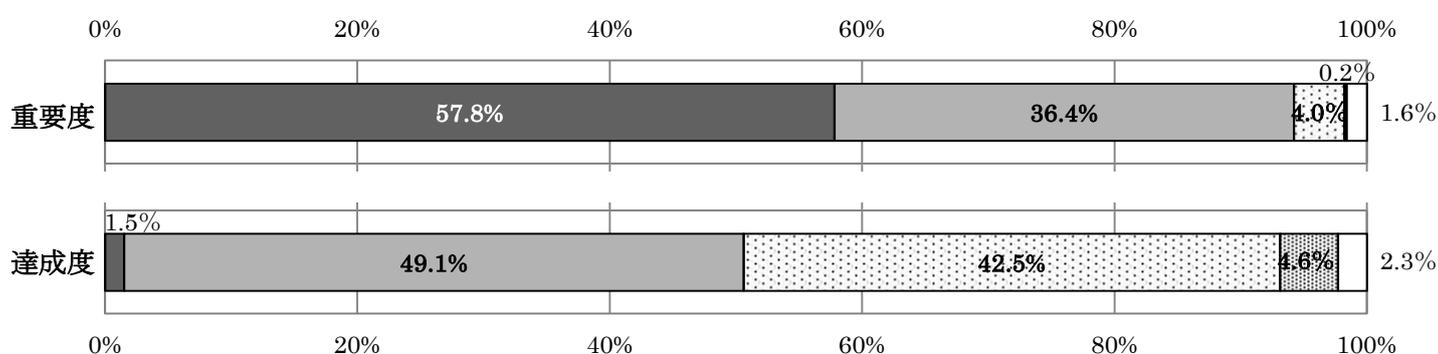
【産業・交流】／観光やレクリエーション施設の整備、宣伝



【人権・共生・協働】／行政と市民による協働のまちづくり



【行政】／市税などの収入確保による健全な財政運営



3 総括（主な内容）

項目	重要度 (重要、やや重要)		達成度 (十分達成、達成)	
	順位	率	順位	率
【教育・文化】 幼稚園、小中学校の学校教育	1	97.0%	2	67.0%
【健康・福祉】 保育や子育て支援	2	95.6%	3	62.1%
【安全・安心】 消防・救急救助体制の整備	3	95.0%	1	77.3%
【行政】 市税などの収入確保による健全な財政運営	4	94.2%	4	50.6%
【社会基盤】 電車やバスなど交通機関の利便性	5	91.1%	7	23.1%
【人権・共生・協働】 行政と市民による協働のまちづくり	6	86.3%	5	39.4%
【産業・交流】 観光やレクリエーション施設の整備、宣伝	7	77.1%	6	35.5%

【総括】

職員アンケートの結果を分析すると、「消防・救急救助体制の整備」については、95%が重要（重要・やや重要）と考えており、達成度（十分達成できている・達成できている）も約77%となっています。

一方、「電車やバスなどの交通機関の利便性」「観光やレクリエーション施設の整備、宣伝」「行政と市民による協働のまちづくり」「市税などの収入確保による健全な財政運営」については、重要度と達成度に40%以上の大きな差がありました。この傾向は、市民アンケートの方向性とおおむね一致しており、市民の皆様と職員の意識に大きな差が無いことがわかりました。

ただし、市民アンケートよりも職員アンケートのほうが、重要度・達成度ともにやや高い傾向があり、市民が感じている市政への評価と、職員の思いに少し隔たりがありました。

今後は、さらに分析を進めていき、次期総合計画に反映してまいります。